

令和4年度

居住系 能力開発セミナー

ポリテクセンター山口では、令和4年度の「能力開発セミナー」を企画いたしました。
御社における従業員の方への人材教育・スキルアップにご活用くださいますよう、ご案内申し上げます。
機械、電気等他の分野も掲載したパンフレットをご希望の方は、下記までご連絡ください。

| コースNo | コース名 | 日程 | 定員 | 受講料 |
|-------|--|----------------|----|---------|
| 9H401 | 〈建築基準法編〉木造住宅における壁量計算技術 | 5/25(水)、26(木) | 15 | 6,500円 |
| 9H402 | 〈住宅性能表示制度 構造の安定編〉 木造住宅の構造安定性能設計技術 | 7/13(水)、14(木) | 15 | 6,500円 |
| 9H403 | 〈最新省エネ基準に対応〉 省エネルギー住宅及び低炭素建築物の計画実践技術 | 9/7(水)、8(木) | 15 | 7,000円 |
| 9H404 | 〈木造住宅のための〉 実践建築設計2次元CAD技術 (住宅図面作成編) | 5/11(水)、12(木) | 10 | 7,500円 |
| 9H405 | 〈建設業のための〉 実践建築設計2次元CAD技術 (建設図面作成編) | 10/5(水)、6(木) | 10 | 7,500円 |
| 9H406 | 〈マイホームデザイナーによる〉 実践建築設計3次元CAD技術 (住宅デザイン編) | 8/3(水)、4(木) | 10 | 7,500円 |
| 9H407 | 〈ARCHITREND による〉 実践建築設計3次元CAD技術 (住宅プランニング編) | 6/8(水)、9(木) | 15 | 10,500円 |
| 9H408 | 〈ARCHITREND による〉 実践建築設計3次元CAD技術 (申請図面作成編) | 8/24(水)、25(木) | 15 | 10,500円 |
| 9H409 | 〈BIM 建築設計システム GLOOBE による〉 BIMを用いた建築生産設計技術 | 10/26(水)、27(木) | 15 | 10,500円 |

※コース詳細は、裏面をご覧ください



ハロートレーニング
—— 急がば学べ ——




独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構山口支部
山口職業能力開発促進センター

ポリテクセンター山口


〒753-0861 山口市矢原1284-1 担当：訓練課
TEL 083-922-2143 FAX 083-922-1935




〈建築基準法編〉木造住宅における壁量計算技術

| コース番号 | 実施日 | 時間 | 訓練時間 | 定員 | 受講料 |
|-----------|---|------------|------|-----|--|
| 9H401 | 5月25日(水)、26日(木) | 9:30~16:30 | 12H | 15名 | 6,500円 |
| 概要 | 木質構造設計について理解を深め、壁量計算実習を通して効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた設計の手順と構造計画に関する構造技術を習得します。 | | | | |
| コース内容 | 1. 木造住宅の設計とは 2. 壁量設計とは（地震力・風圧力） 3. 演習（壁量計算） 4. 耐力壁のバランス検定 5. 演習（四分割法） 6. 接合部の設計（基準法） 7. 水平構面の役割とその重要性 8. まとめ ※一人で学べる木造の壁量設計演習帳（一般財団法人 日本建築センター）を持参ください。詳しくはお問い合わせください。 | | | |  建築基準法に準拠した壁量計算 壁量計算 四分割法 N値計算法 [壁量計算法] |
| 使用機器 | 電卓 | | | | |
| 持参品 | 筆記用具、使用テキスト：一人で学べる木造の壁量設計演習帳（一般財団法人 日本建築センター） | | | | |
| 受講者・事業主の声 | 「現場施工に役立つ内容があった。」 「会社ではなかなか教えてもらえない内容だった。」 | | | | |

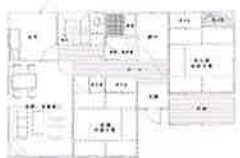
〈住宅性能表示制度 構造の安定編〉木造住宅の構造安定性能設計技術

| コース番号 | 実施日 | 時間 | 訓練時間 | 定員 | 受講料 |
|-----------|---|------------|------|-----|---|
| 9H402 | 7月13日(水)、14日(木) | 9:30~16:30 | 12H | 15名 | 6,500円 |
| 概要 | 効率化や安全性に向けた木造住宅のための性能表示制度に対応した演習課題を通して、住宅の構造安定性を確保した構造計画・設計・計算ができる技能・技術を習得します。 | | | | |
| コース内容 | 1. 木造住宅の住宅性能表示の概要 2. 性能表示による壁量計算（必要壁量） 3. 準耐力壁について 4. 性能表示による壁量計算（存在壁量） 5. 水平構面の検討（必要床倍率、存在床倍率、耐力壁線） 6. 横架材接合部の確認 7. 伏図・断面検討 8. まとめ ※一人で学べる木造の壁量設計演習帳（一般財団法人 日本建築センター）を持参ください。詳しくはお問い合わせください。 | | | |  品確法による壁量計算 「構造の安定」 等級2以上に 向けて [構造安定性習得イメージ図] |
| 使用機器 | 電卓 | | | | |
| 持参品 | 筆記用具、使用テキスト：一人で学べる木造の壁量設計演習帳（一般財団法人 日本建築センター） | | | | |
| 受講者・事業主の声 | 「日常業務では得られない知識が身についた。」 | | | | |

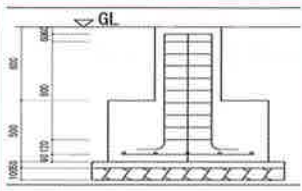
〈最新省エネ基準に対応〉省エネルギー住宅及び低炭素建築物の計画実践技術

| コース番号 | 実施日 | 時間 | 訓練時間 | 定員 | 受講料 |
|-----------|--|------------|------|-----|--|
| 9H403 | 9月7日(水)、8日(木) | 9:30~16:30 | 12H | 15名 | 7,000円 |
| 概要 | 最適化（改善）に向けた低炭素建築物の新築計画を通して、建築物の省エネルギー基準及び低炭素建築物の認定基準を理解し、建築計画手法を習得します。 | | | | |
| コース内容 | 1. 建築物省エネ法の概要 2. 住宅の省エネ基準と計算方法 3. 長期優良住宅、低炭素建築物について 4. 外皮平均熱貫流率UA、平均日射熱取得率 ηA の計算（演習） 5. エクセルシートによる外皮平均熱貫流率、平均日射熱取得率の確認 6. 一次エネルギー消費量基準について 7. 計算プログラムによる演習 8. まとめ | | | |  省エネ基準 外皮平均熱貫流率 [省エネルギー住宅イメージ] 出典：建築物省エネ法のページ（国土交通省） |
| 使用機器 | パソコン、電卓 | | | | |
| 持参品 | 筆記用具 | | | | |
| 受講者・事業主の声 | 「検査上、不得意分野の理解ができた。」 「省エネ計算の新しい基準を知ることができ計算を習得することができた。」 | | | | |


〈木造住宅のための〉実践建築設計2次元CAD技術（住宅図面作成編）

| コース番号 | 実施日 | 時間 | 訓練時間 | 定員 | 受講料 |
|-----------|---|------------|------|-----|--|
| 9H404 | 5月11日(水)、12日(木) | 9:30~16:30 | 12H | 10名 | 7,500円 |
| 概要 | 建築図面の効率化を図るため2次元CADによる図面作成の実習を行い、住宅図面に関する知識、作成技術を習得します。 | | | | |
| コース内容 | 1. CADの概要 2. 建築図面作成におけるCADシステムの役割 3. 図面作成の準備及び各種設定 4. 図面作成、修正 5. 木造住宅平面図演習課題の作成 6. 図面の印刷 7. まとめ ※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。 | | | |  [課題イメージ] |
| 使用機器 | パソコン、2次元CADソフト（Jw_cad） | | | | |
| 持参品 | 筆記用具 | | | | |
| 受講者・事業主の声 | 「日常的にCADを見ることがあっても、操作ができなかったが習得できた。今後の図面製作等に役立てたい。」 「これからCAD業務を始めるので使用方法が習得できてよかった。」 「図面を描く速さが生産性向上につながっている。」 | | | | |


<建設業のための>実践建築設計2次元CAD技術（建設図面作成編）

| コース番号 | 実施日 | 時間 | 訓練時間 | 定員 | 受講料 |
|-----------|--|------------|------|-----|---|
| 9H405 | 10月5日(水)、6日(木) | 9:30~16:30 | 12H | 10名 | 7,500円 |
| 概要 | 実践的な建設業関連図面作成業務の効率化をめざして、2次元CADによる図面作成の実習を行い、建設業関連図面に関する作成技術を習得します。 | | | |  <p>[課題イメージ]</p> |
| コース内容 | 1. CADの概要 2. 建設業関連図面作成におけるCADシステムの役割 3. 図面作成の準備及び各種設定 4. 側溝関連の図面作成、修正 5. 基礎伏図・詳細図等演習課題図面の作成 6. レイヤを利用した効果的な図面管理 7. まとめ ※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。 | | | | |
| 使用機器 | パソコン、2次元CADソフト (Jw_cad) | 持参品 | 筆記用具 | | |
| 受講者・事業主の声 | 「今まで使っていなかったコマンドの使い方を知りました。そのことでこれからの作業効率が上がると思います。」 「建築士を取得したいと思っているので、今後の勉強にも役に立つと思う。」 | | | | |


<マイホームデザイナーによる>実践建築設計3次元CAD技術（住宅デザイン編）

| コース番号 | 実施日 | 時間 | 訓練時間 | 定員 | 受講料 |
|-----------|--|------------|------|-----|---|
| 9H406 | 8月3日(水)、4日(木) | 9:30~16:30 | 12H | 10名 | 7,500円 |
| 概要 | ・住宅・建築プレゼンテーションにおいて、より効率的かつ効果的に設計意図を表現するための技術を習得します。 ・2次元CADデータ (Jw-cad) を利用して敷地や複雑な屋根を作成する技術を習得します。 | | | |  <p>[課題イメージ]</p> |
| コース内容 | 1. 3DCAD (マイホームデザイナー-Pro9) に関する知識 2. 基本操作 (敷地、部屋のレイアウト、壁の編集、柱・梁の配置、建具の配置、家具の配置) 3. 立体イメージ化 (間取りの立体化、外装・内装の仕上げ変更) 4. 各種屋根の作成 (Jw-cadデータの活用) 5. 課題演習 | | | | |
| 使用機器 | パソコン、3次元CADソフト (マイホームデザイナー)、Jw_cad | 持参品 | 筆記用具 | | |
| 受講者・事業主の声 | 「自己流でつまづいていたところが理解できました。」 「今まではJWや手書きパースでのプレゼンだったが、取り入れて実践していきたいと思った。」 | | | | |


<ARCHITRENDによる>実践建築設計3次元CAD技術（住宅プランニング編）

| コース番号 | 実施日 | 時間 | 訓練時間 | 定員 | 受講料 |
|-----------|--|------------|------|-----|---|
| 9H407 | 6月8日(水)、9日(木) | 9:30~16:30 | 12H | 15名 | 10,500円 |
| 概要 | 建築設計の新たな品質の創造をめざして、施主に対する提案を可視化する3次元CADを用いた意匠設計、プレゼンテーション用データ作成に関する技術を習得します。 | | | |  <p>[完成イメージ]</p> |
| コース内容 | 1. 3次元CADの概要 2. プランニング 3. 3次元モデル作成1 (部屋、柱、建具、階段など) 4. 3次元モデル作成2 (敷地、道路、外構など) 5. コンポーネント (部品) の配置と編集 6. 3次元モデリング及びプレゼンテーション用データ作成 7. まとめ ※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。 | | | | |
| 使用機器 | パソコン、3次元CADソフト (ARCHITREND) | 持参品 | 筆記用具 | | |
| 受講者・事業主の声 | 「機能や運動性がよく理解できた。」 「プレゼンの作成の仕方等が勉強できた。」 「実務で使えるような知識・技術を習得できた。」 | | | | |

<ARCHITRENDによる>実践建築設計3次元CAD技術（申請図面作成編）

| コース番号 | 実施日 | 時間 | 訓練時間 | 定員 | 受講料 |
|-----------|---|------------|------|-----|---|
| 9H408 | 8月24日(水)、25日(木) | 9:30~16:30 | 12H | 15名 | 10,500円 |
| 概要 | 建築設計の新たな品質の創造をめざして、計画段階におけるモデリングの作成を通して高付加価値化に向けた3次元CADを用いた意匠設計、壁量計算、申請関連の図面作成、省エネ住宅に向けた外皮計算の方法を習得します。 | | | |  <p>[課題イメージ]</p> |
| コース内容 | 1. 3次元CADの概要 2. モデルプランの図面の作成 3. 壁量計算 (建築基準法) によるプランの確認 4. 壁量計算 (住宅の性能表示) によるプランの確認 5. 省エネ住宅に向けた外皮計算 6. 各種申請図面の作成 7. 住宅性能表示関連図面 8. まとめ ※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。 | | | | |
| 使用機器 | パソコン、3次元CADソフト (ARCHITREND) | 持参品 | 筆記用具 | | |
| 受講者・事業主の声 | 「CADと聞くとハードルの高いイメージしかありませんでしたが、講師の方もわかりやすく教えてくださったことで、まずはそのイメージがなくなりました。」 「復習もできたし新しく外皮計算など学べた。」 | | | | |

<BIM建築設計システムGLOBEによる> BIMを用いた建築生産設計技術

| コース番号 | 実施日 | 時間 | 訓練時間 | 定員 | 受講料 |
|-------|---|------------|------|-----|--|
| 9H409 | 10月26日(水)、27日(木) | 9:30~16:30 | 12H | 15名 | 10,500円 |
| 概要 | 施工計画/施工管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善) に向けた生産設計実習を通して、生産計画・設計と生産管理に関する技術を習得します。 | | | |  <p>[作成例]</p> |
| コース内容 | 1. BIMシステムの概要と活用方法 2. 与条件の確認 3. 基本計画に基づいた各種図面の作成・編集方法 4. 建築基準法に沿った法規チェック 5. 3Dモデルの作成 6. プレゼンテーション機能・データ連携機能 7. まとめ ※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。 | | | | |
| 使用機器 | パソコン、BIM建築設計システム (GLOBE) | 持参品 | 筆記用具 | | |

令和4年度 能力開発セミナー受講申込書

※ お申込みの前に必ずご一読ください。

- お申込みは、原則としてコース開始日の2週間前までとし、本紙に必要事項をご記入のうえ、メール (yamaguchi-poly02@jeed.go.jp) または FAX (083-922-1935) にてお送りください。また、コース開始日の2週間前に「受講票」、「受講料請求書」等をお送りします。
- 受講料金は「受講料請求書」がお手元に届きましたら、コース開始日の原則1週間前までに指定口座へお振込みください。振込手数料はご負担願います。また、コース開始日1週間前(土日・祝日含む)を過ぎてからのキャンセルは受講料を全額ご負担いただきます。
- 「受講者を変更する場合」や「受講をキャンセルする場合」には、別紙の「受講者変更・キャンセル届」をメールまたはFAXにてお送りください。
- 応募者が少ない場合は、コースを中止させていただく場合があります。また、やむを得ず日程を変更する場合がありますので予めご了承ください。

ポリテクセンター山口 在職者訓練担当 行

令和 年 月 日

次のコースについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認のうえ、申し込みます。

1. 受講申込コース

| コース番号 | コース名 | コース開始日 | ふりがな | 生年月日 (西暦) | 就業状況 ※1 (該当に☑印) | 申込コースに関連する 経験・技能等 ※2 |
|-------|------|--------|-------|--------------|---|-------------------------|
| | | | 受講者氏名 | | | |
| | | 月 日 | | 西暦 年 月 日 | <input type="checkbox"/> 1. 正社員 <input type="checkbox"/> 2. 非正規職員 <input type="checkbox"/> 3. その他 | |
| | | 月 日 | | 西暦 年 月 日 | <input type="checkbox"/> 1. 正社員 <input type="checkbox"/> 2. 非正規職員 <input type="checkbox"/> 3. その他 | |
| | | 月 日 | | 西暦 年 月 日 | <input type="checkbox"/> 1. 正社員 <input type="checkbox"/> 2. 非正規職員 <input type="checkbox"/> 3. その他 | |
| | | 月 日 | | 西暦 年 月 日 | <input type="checkbox"/> 1. 正社員 <input type="checkbox"/> 2. 非正規職員 <input type="checkbox"/> 3. その他 | |

※1 就業状況の「非正規雇用」とは、一般にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

※2 コースを受講いただくうえでの参考のため、お申込みされたコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入ください(記入例: 切削加工5年)。

2. 申込担当者(受講票、受講料請求書等送付先)

<会社からお申込みの場合には、下記欄にご記入ください。>

| | | | | | |
|-----------------|---|-----|---------------|--|--------------------------------------|
| 会社名 | 〒 - | | 業種 (該当に☑印) | <input type="checkbox"/> 金属製品製造業 | <input type="checkbox"/> 非金属製品製造業 |
| 会社所在地 | | | | <input type="checkbox"/> 機械器具製造業 | <input type="checkbox"/> 電気機械器具製造業 |
| 企業規模 (該当に☑印) | <input type="checkbox"/> 1~29人 <input type="checkbox"/> 30~99人 <input type="checkbox"/> 100~299人 <input type="checkbox"/> 300~499人 <input type="checkbox"/> 500~999人 <input type="checkbox"/> 1000人以上 | | | <input type="checkbox"/> 電子部品・デバイス・電子回路製造業 | <input type="checkbox"/> その他の製造業 () |
| 申込担当者名 | 所属部署 | TEL | FAX | <input type="checkbox"/> 情報通信業 | <input type="checkbox"/> 建設・設備工事業 |
| | 担当者名 | メール | | <input type="checkbox"/> 卸売業・小売業 | <input type="checkbox"/> その他 () |

※3 受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。

<個人でお申込みの場合には、下記欄にご記入ください。>

| | | |
|----|-----|-----|
| 住所 | 〒 - | TEL |
| | | FAX |
| | | メール |

個人情報の取扱いについて

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。
- ご記入いただいた個人情報は、在職者訓練の受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発業務に関する案内に利用させていただきます。会社からお申込みの場合は、申込担当者様あてに送付いたします。